



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年2月4日

上場会社名 和弘食品株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2813 URL <http://www.wakoushokuhin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 和山 明弘
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 市川 敏裕 TEL 0134(62)0505
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	5,438	16.7	248	18.4	243	△34.8	107	△44.7
27年3月期第3四半期	4,659	6.8	209	11.6	374	30.8	194	14.0

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 110百万円 (△58.3%) 27年3月期第3四半期 264百万円 (51.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	13.14	—
27年3月期第3四半期	23.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,265	4,359	60.0
27年3月期	6,651	4,289	64.5

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 4,359百万円 27年3月期 4,289百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	0.00	—		
28年3月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	7.3	137	△6.2	128	△59.0	5	△96.0	0.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	9,493,193株	27年3月期	9,493,193株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	1,305,105株	27年3月期	1,304,805株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	8,188,225株	27年3月期3Q	8,188,388株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油相場の下落が円安による輸入物価の上昇を若干緩和し、企業や家計にプラス効果が見られたものの、中国など新興国経済減速の影響や公共投資の伸び悩みなどから景気は弱含みで推移いたしました。

食品業界では、個人消費が比較的堅調に推移し、量販店などの食料品の売上や外食、中食企業の売上などが好調に推移いたしました。

こうした状況のもと、当社グループでは、成長戦略として、基盤となる国内事業の強化のため、外食、中食の業務用調味料市場の開拓、拡大に注力すると同時に、もう一方の柱である海外市場の開拓、拡大における主力事業とする北米事業への取り組みを推進いたしました。

国内事業の強化に向けては、「企業体質の改革、人材・組織の活性化による競争力強化」の方針のもと、各部門において若手社員の抜擢人事を行いました。また、役員、部門長による競争力強化のため課題解決プロジェクトである「改革プロジェクト」を組織いたしました。加えて、新たな組織として、「ものづくり改革推進室」を設け、生産性向上、コスト低減に向けた取り組みを強化いたしました。

品質向上に対する取り組みとしては、品質保証室と生産部門の品質管理組織の統合を行い全社的な品質保証体制の強化を図りました。

さらに、中長期的な企業価値の向上に向けて、コーポレートガバナンスの強化、リスク管理の充実を図るべく、第52期定時株主総会において社外取締役を選任するとともに内部監査室の機能強化を図りました。

こうした状況のもと、国内の営業部門では、引き続き、外食、中食市場に向けて、業務用卸企業との取り組みに注力し展示会への出展や試食提案会などを多数実施いたしました。また、冬物商品の販売促進ツールとして「2015年冬 今どきのスペシャル鍋レシピ集」を製作し、お客様への提供を行うなど積極的な提案型営業活動に取り組んでまいりました。

生産部門では、生産性向上によるコスト競争力強化や業務用製品などの生産能力増強のため北海道工場において調合用設備を更新し、関東工場では充填設備の増設を行いました。また、品質、生産性の向上を図るべくカイゼン活動の強化、レベルアップに注力いたしました。

北米事業への取り組みでは、米国子会社で工場が完成し、製品の製造を開始いたしました。既に、現地のお客様から数多くの製造依頼をいただいております。本格的な稼働に向けて生産体制の整備を進めております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高につきましては、外食、中食向け業務用製品などの販売が好調で5,438百万円（前年同四半期比16.7%増）となりました。また、利益につきましては、営業利益248百万円（前年同四半期比18.4%増）、経常利益は、為替差益が減少し243百万円（前年同四半期比34.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、107百万円（前年同四半期比44.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ613百万円増加し7,265百万円（前連結会計年度比9.2%増）となりました。これは主に、現金及び預金の減少211百万円、米国子会社の工場稼働に伴う建設仮勘定の本勘定への振替による減少906百万円があったものの、受取手形及び売掛金の増加498百万円、建物及び構築物（純額）の増加799百万円、機械装置及び運搬具（純額）の増加376百万円があったことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ544百万円増加し2,906百万円（前連結会計年度比23.0%増）となりました。これは主に、未払法人税等の減少116百万円、長期借入金の減少143百万円があったものの、買掛金の増加516百万円、短期借入金の増加300百万円があったことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ69百万円増加し4,359百万円（前連結会計年度比1.6%増）となりました。これは主に、配当金の支払40百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上107百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成27年10月29日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」から、現在のところ変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,075,866	864,571
受取手形及び売掛金	1,021,796	1,520,419
有価証券	288,005	250,137
商品及び製品	237,385	291,776
仕掛品	7,114	6,959
原材料及び貯蔵品	270,762	301,661
その他	90,131	76,706
貸倒引当金	△539	△796
流動資産合計	2,990,523	3,311,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,213,877	2,013,168
機械装置及び運搬具(純額)	273,725	650,521
土地	736,486	736,670
建設仮勘定	906,216	-
その他(純額)	169,758	188,477
有形固定資産合計	3,300,064	3,588,837
無形固定資産	19,099	13,334
投資その他の資産	270,406	297,948
固定資産合計	3,589,571	3,900,120
繰延資産	71,877	54,007
資産合計	6,651,972	7,265,564
負債の部		
流動負債		
買掛金	563,078	1,079,083
短期借入金	100,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	212,500	212,500
未払法人税等	187,582	71,144
賞与引当金	114,000	75,000
その他	386,505	391,155
流動負債合計	1,563,666	2,228,883
固定負債		
長期借入金	559,375	415,625
役員退職慰労引当金	127,353	133,879
その他	111,824	127,990
固定負債合計	798,553	677,495
負債合計	2,362,219	2,906,379

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,413,796	1,413,796
資本剰余金	1,376,644	1,376,644
利益剰余金	1,594,428	1,661,093
自己株式	△232,381	△232,471
株主資本合計	4,152,488	4,219,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,655	27,814
為替換算調整勘定	119,609	112,307
その他の包括利益累計額合計	137,264	140,122
純資産合計	4,289,752	4,359,185
負債純資産合計	6,651,972	7,265,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	4,659,517	5,438,115
売上原価	3,458,279	4,024,947
売上総利益	1,201,237	1,413,167
販売費及び一般管理費	991,818	1,165,163
営業利益	209,419	248,004
営業外収益		
受取利息	218	160
受取配当金	1,394	1,462
受取賃貸料	3,174	2,703
受取保険金	1,021	3,903
為替差益	169,390	4,969
その他	9,088	6,428
営業外収益合計	184,288	19,627
営業外費用		
支払利息	3,204	3,816
開業費償却	15,991	18,202
その他	493	1,903
営業外費用合計	19,690	23,922
経常利益	374,017	243,709
特別損失		
固定資産除却損	0	1,663
特別損失合計	0	1,663
税金等調整前四半期純利益	374,017	242,046
法人税、住民税及び事業税	104,068	118,290
法人税等調整額	75,269	16,149
法人税等合計	179,337	134,439
四半期純利益	194,679	107,606
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,679	107,606

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	194,679	107,606
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,784	10,158
為替換算調整勘定	65,368	△7,301
その他の包括利益合計	70,153	2,857
四半期包括利益	264,832	110,464
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	264,832	110,464
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。